

容易出错的日语表现— PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E5_AE_B9_E6_98_93_E5_87_BA_E9_c105_146391.htm 「～だろう」と「～のだろう」「ば」と「たら」と「なら」「～にとって」と「～にして」「ために」と「ように」「ても」と「のに」「ている」と「である」「ようだ」と「らしい」「～だろう」と「～のだろう」「自分が行けと言われたら、どうするだろう」の「自分」はし手を指すのにし、「だろう」の前に「の」を入れて「自分が行けと言われたら、どうするのだろう」とすると、今度は「自分」がし手以外の人を指すように感じられます。そんな「だろう」と「のだろう」の違いについて考えてみましょう。まず、a「あの人は泣いているだろう」とb「あの人は泣いているのだろう」を比べると、aは#65378.あの人がそのにいて、し手がそれを推していると解できます。「だろう」が想像に基づく推量、「のだろう」がにに基づく推量を表している、と言えます。 「の」が入らないのはどんなか考えてみると、典型的なのは、「めばやってくれるだろう」「あれだけ勉強したら合格するだろう」「もし女なら伴になっただろう」のように、予想や想を表すときです。ある条件を立ての中だけで推するようなとき、「だろう」の前に「の」は入りません。一方、「きっと布をなくしたのだろう」「安いからこんなに人が集まるのだろう」「どうして泣いているのだろう」のように、目の前のがどうであるかを推するときには「の」が入ります。に即した推量の合です。考えてみ

ると、「の」は「イノシシが通るのをた」「虫がくのがこえる」のように目や耳で感知したを表すのによく使われます。「のだろう」の「の」もそれと同じと考えれば分かりやすいでしょう。また、「こんな服、がうのだろう」と言えば、についての疑、「の」を取り「こんな服、がうだろう」と言えば、想像上の疑ですが、想像上の疑がさらにむと、もわかないという反の意味にもなるので、その点注意が必要です。「だろう」と「のだろう」のいは、「かもしれない」と「のかもしれない」のいの明にも用できます。「あの人は知っているかもしれない」はの中だけでの推なのにし、「あの人は知っているのかもしれない」はの子についての推と言えます。「の」一つで大いにいます。「の」はです、といった明でませることは避けたいものです。

100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问
www.100test.com